

平成 26 年度 福岡市文化芸術振興財団の主な事業

～ 4つの柱で事業を展開 ～

1 市民文化の振興

伝統的あるいは先進的で芸術性の高い舞台公演や関連講座、ワークショップなど、市民が文化芸術に触れる機会や体験の場を様々な形で提供。

○2014 福岡舞台芸術シリーズ

「こどもとおとな 演劇のトピラ『パンチネロ～たいせつなきみ～』 2公演 計 602人

○文楽いろはレクチャー、講演会「ニッポンの至芸」 計 144人

○提携公演 7公演 計 910人



■ こどもとおとな 演劇のトピラ『パンチネロ～たいせつなきみ～』



■ 文楽いろはレクチャー
文楽公演映像上映会



■ 提携公演 踊りに行くぜ!! II vol.5

2 文化芸術活動者の支援・育成

文化 NPO や文化団体、その他文化活動者が行う様々な活動を支援し、これら団体等との連携事業やアートマネジメント講座などの支援事業を実施。

○第 51 回福岡市民芸術祭 (参加行事 128 行事 参加者 78,776 人)

○アートマネジメントセミナー『芸術祭と新しくかかわる』 延べ 107 人

○演劇大学 in 福岡 (日本演出家協会と共働) 参加者 48 人 発表会来場者 87 人

○第 8 回福岡演劇フェスティバル (NPO 等と共働) 15 公演 1,461 人

○第 48 回福岡市華道展 入場者 6,144 人

○OFFAC (福岡市文化芸術振興財団) ステップアップ助成プログラム 助成 15 事業



■ 福岡市民芸術祭
オープニングイベント



■ 第 48 回福岡市華道展



■ 第 48 回福岡市華道展
子どもいけばな体験教室

(単位: 円)

経常収益計	182,101,721	経常費用計	177,481,970
市補助金	154,906,321	1 市民文化の振興	13,458,696
財産・資産運用益	2,783,010	2 活動者の支援	21,716,252
賛助会費	1,105,000	3 文化交流の促進	10,620,996
事業収益	22,270,979	4 文化普及・広報	36,253,204
助成金	900,000	人件費	67,266,686
寄附金	110,000	その他経費	28,166,136
雑収益	26,411		

参考資料 2
(福岡市
文化芸術
振興財団)

3 国内外との文化交流の促進

未来を担う子ども達への文化芸術体験事業として学校や地域において、創造的文化芸術体験の場の提供事業や、国内外のアーティストによるワークショップ、障がい者による芸術活動事業などを実施。

○子ども達芸術活動事業

学校での演劇・ダンスワークショップ 7校 延べ 1,775 人

公募型ワークショップ 参加者延べ 163 人 発表会来場者 55 人

地域でのワークショップ 延べ 31 人

○芸術交流宅配便 21 校 2,088 人

○エイブル・アート事業 参加者 25 人 入場者 330 人

○福岡アジア舞台芸術交流事業

福岡ダンスフリンジフェスティバル vol.8 330 人

韓国-日本共同制作プログラム Plan Co #1「ソリソムンドブシ(音、噂もなく)」250 人



■ 子ども達芸術活動事業
演劇ワークショップ



■ 芸術交流宅配便
能楽体験ワークショップ



■ エイブル・アート
『シンドローム-Lifemap-』



■ 韓国-日本 共同制作プログラム
『ソリソムンドブシ(音、噂もなく)』

4 文化普及、広報事業の推進

文化芸術情報館や財団機関誌「wa」、またホームページやニュース配信、グッズ等の制作・販売、美術品の収集を通じて、様々な文化芸術に関する情報を収集・発信し、文化の普及・広報を推進。

○文化芸術資源収集活用事業

(購入 14,511 千円、売却 32,374 千円)

○文化芸術情報館アトリエの運営

利用者 69,501 人

○財団機関誌「wa」の発行 年4回 各 20,000 部

○ソーシャル・ネットワーキング・サービスによる情報発信

○三館グッズの制作・販売、広報支援 売上高 19,720 千円

○賛助会「わの会」事業 個人会員 532 人、法人会員 50 人



■ ミュージアムグッズ



■ 財団機関誌「wa」